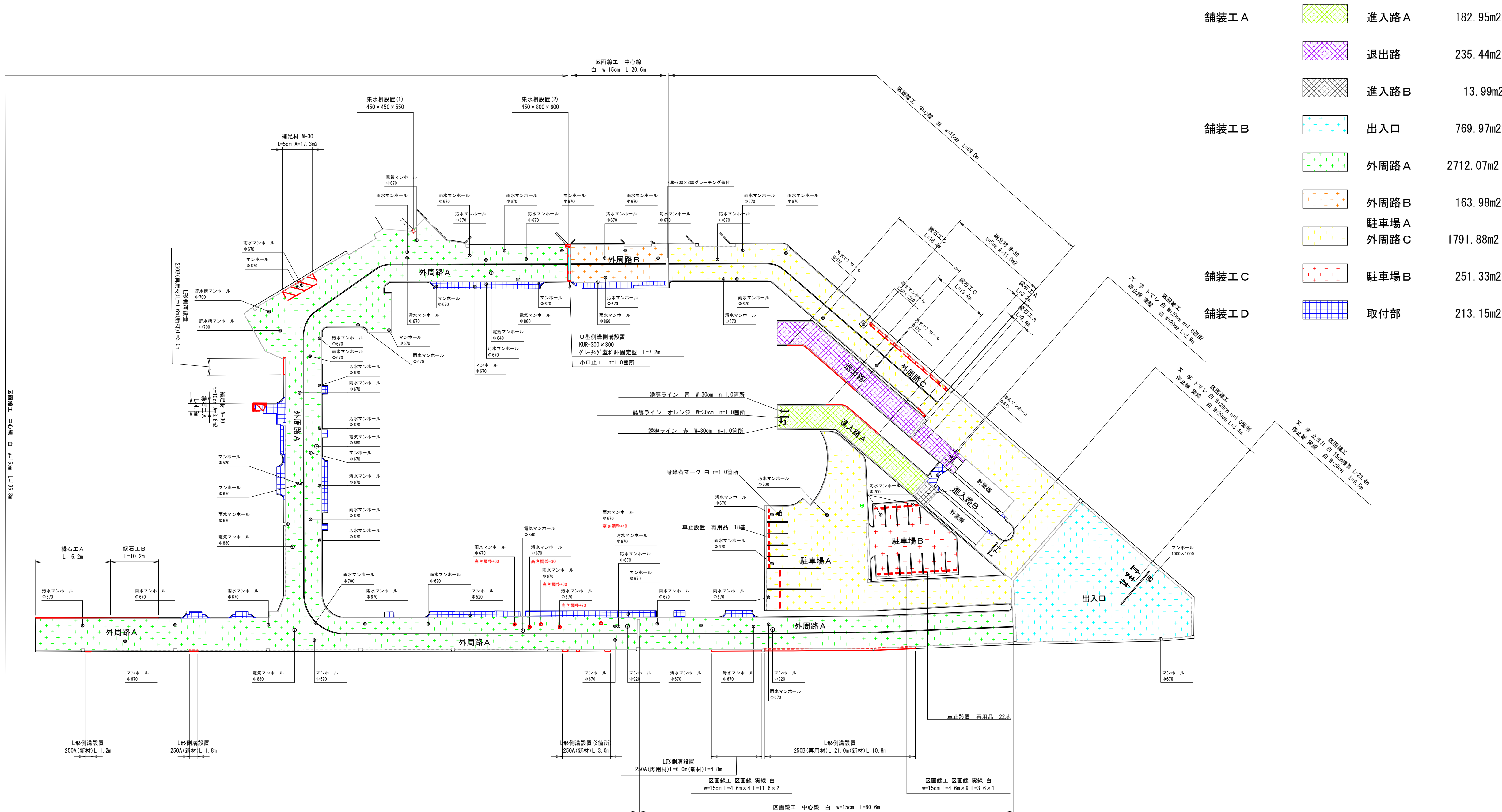
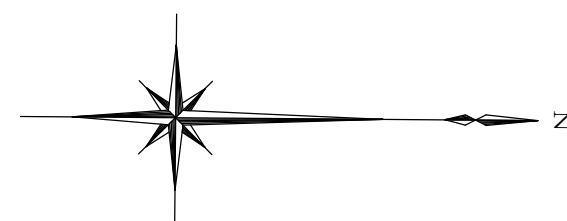


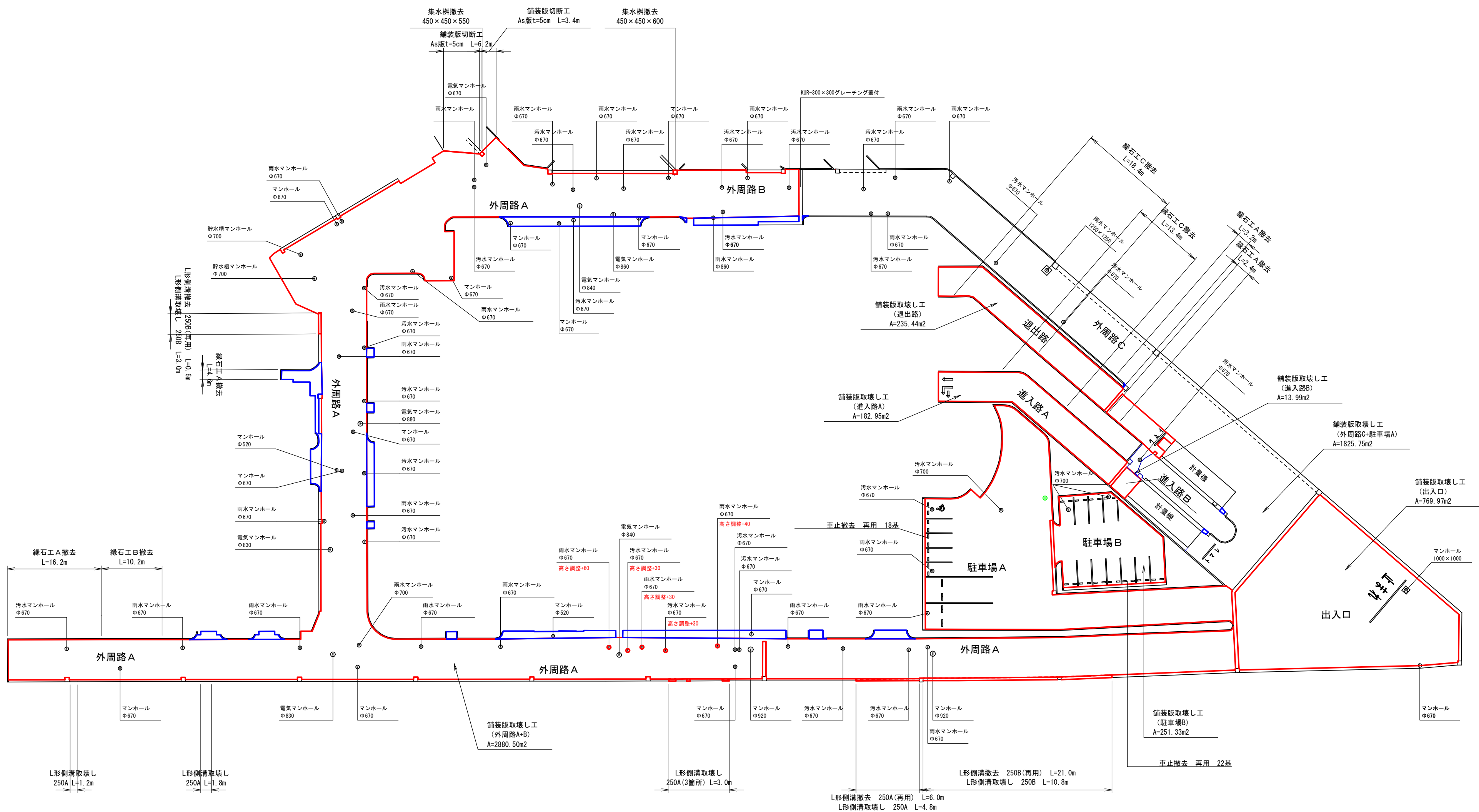
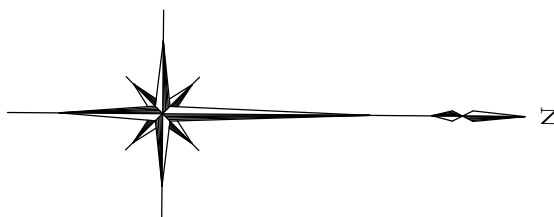
筑西市

川島



施工年度	令和 元 年度
工 事 名	敷地内道路改修工事
路 線 名	環境センター
工事箇所	筑西市下川島地内
図面種別	計画平面図
縮 尺	1:500
図面番号	全 4 葉の内 1 号 (1/1)
内容表示	～

筑西市  
川島



施工年度	令和 元 年度
工 事 名	敷地内道路改修工事
路 線 名	環境センター
工事箇所	筑西市下川島地内
図面種別	撤去平面図
縮 尺	1:500
図面番号	全 4 葉の内 2 号 (1/1)
内容表示	～



構造詳細図(1)

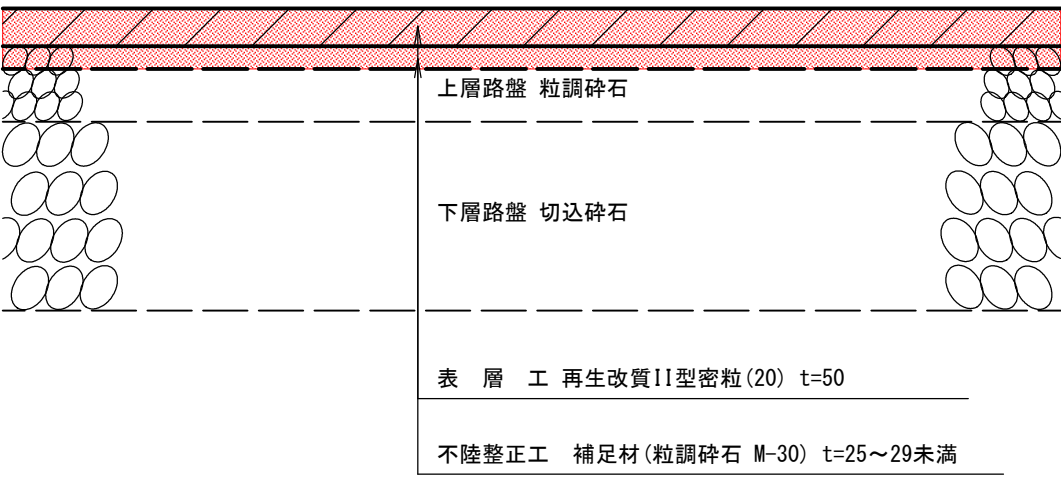
舗装構成図

S=1:10

アスファルト舗装工

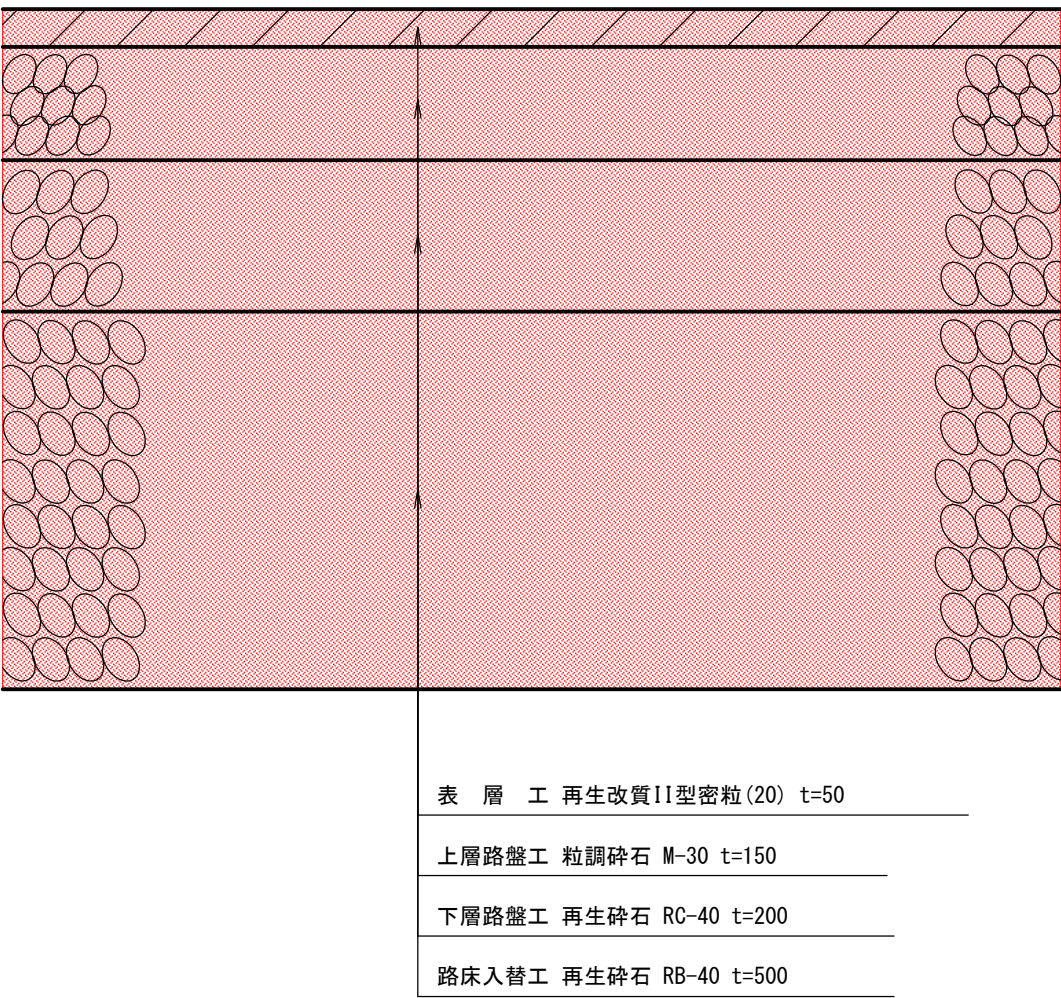
舗装工 A

(進入路A、退出路)



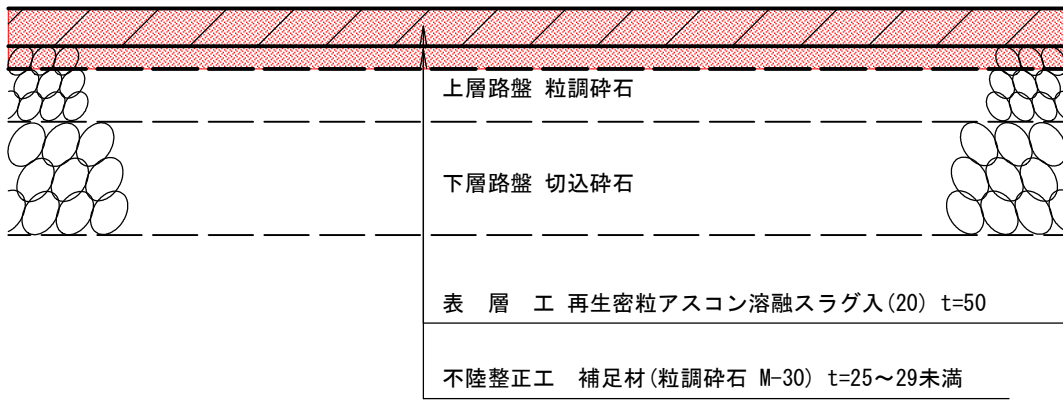
舗装工 A

(進入路B)



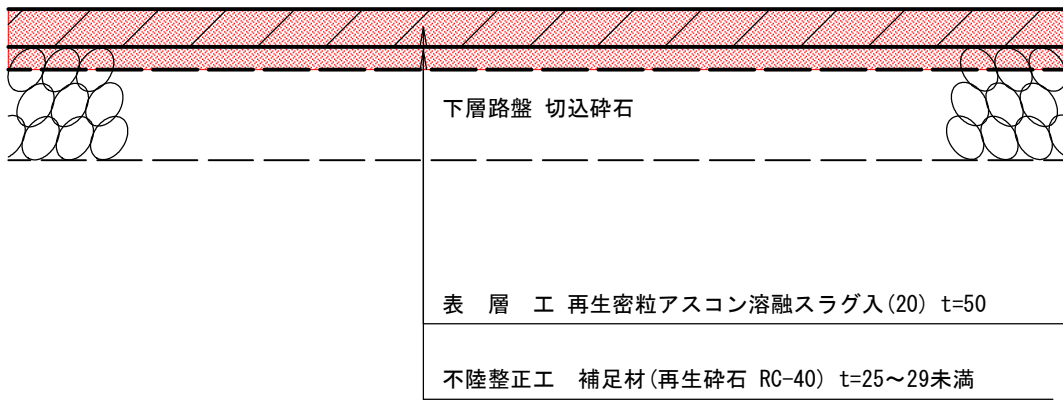
舗装工 B

(外周路A・B・C、駐車場A)



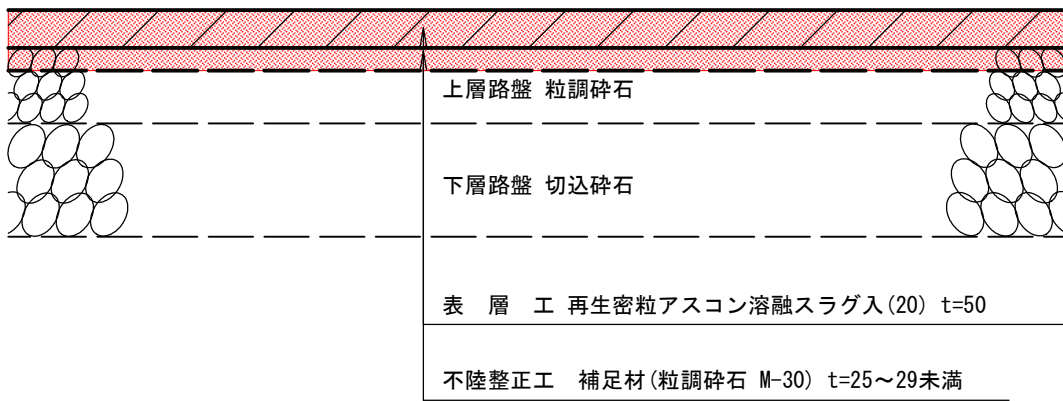
舗装工 C

(駐車場B)



舗装工 D

(取付部-人力施工)

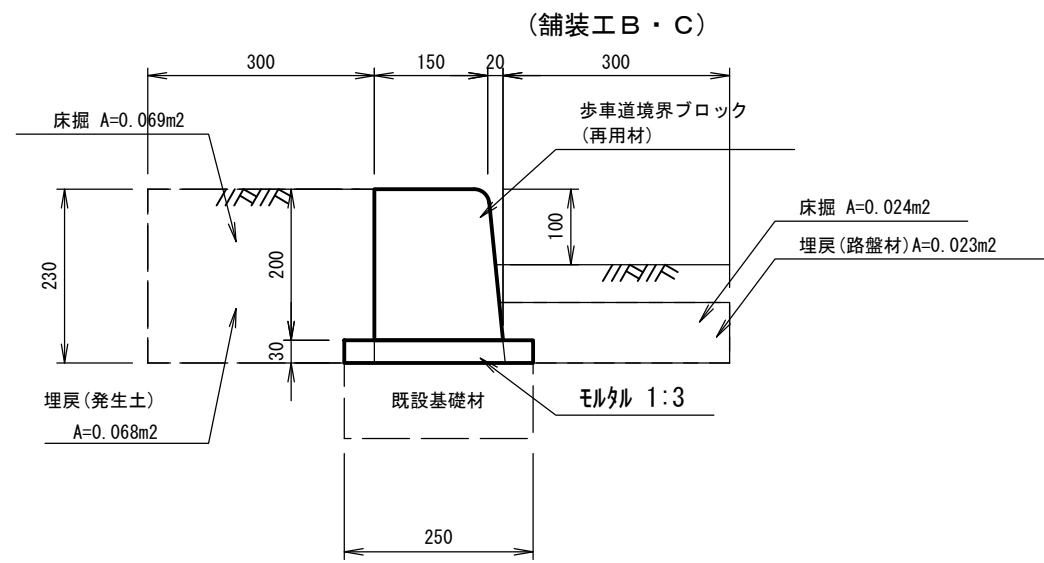


歩車道境界ブロック

S=1:10

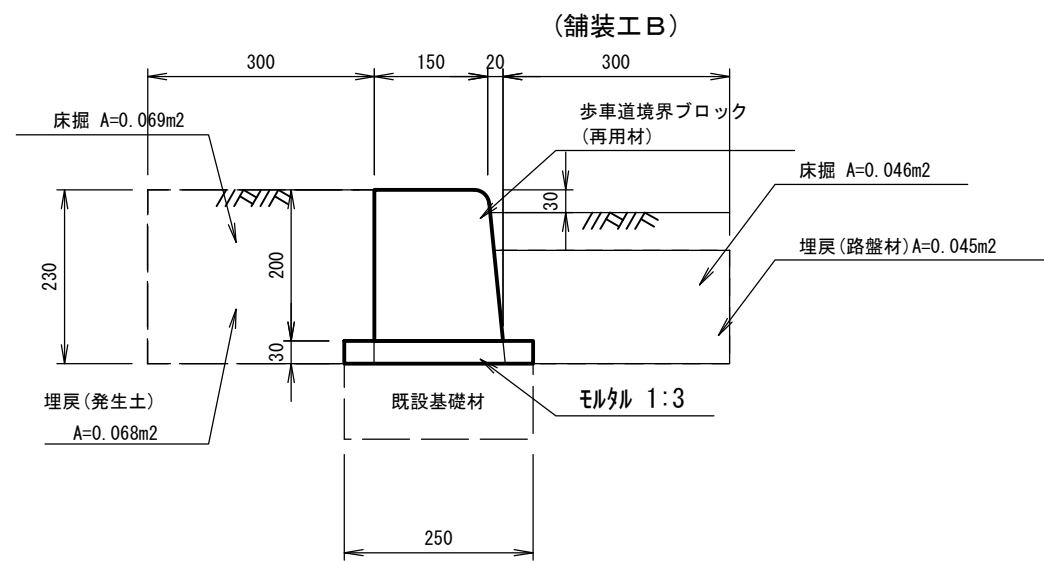
緑石工 A

(A 形)



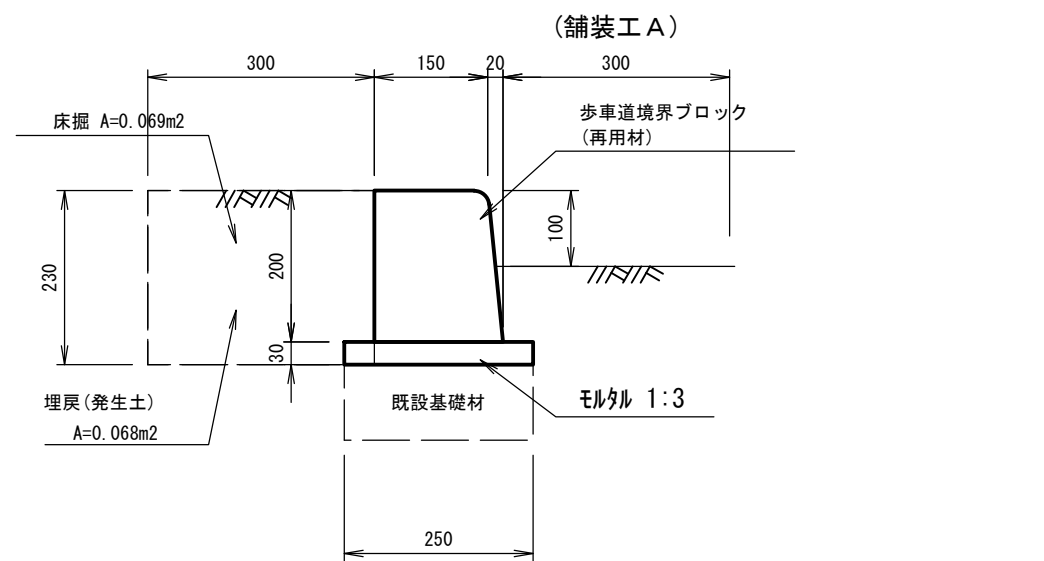
緑石工 B

(A 形)

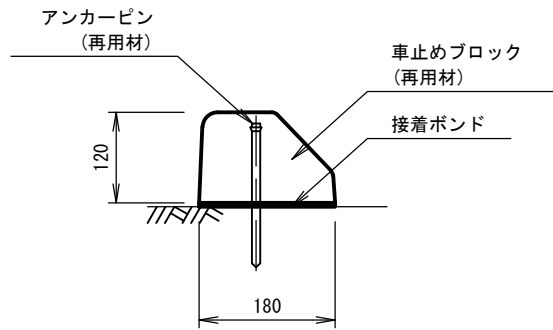


緑石工 C

(A 形)



車止改修



10基当たり		
種 別	算 出 根 拠	数 量
車止めブロック	L=0.60m 参考重量26kg/本	10.00 本
接着ボンド	1:3 20kg/36本×10本=5.56	5.56 kg

※車止めブロックは、再用材とする。

10m当たり		
種 別	算 出 根 拠	数 量
歩車道境界ブロック	A形 L=0.60m 参考重量44kg/本 10.00/0.60 = 16.67	16.67 本
モルタル	1:3 0.25×0.03×10.00=0.075	0.08 m <sup>3</sup>

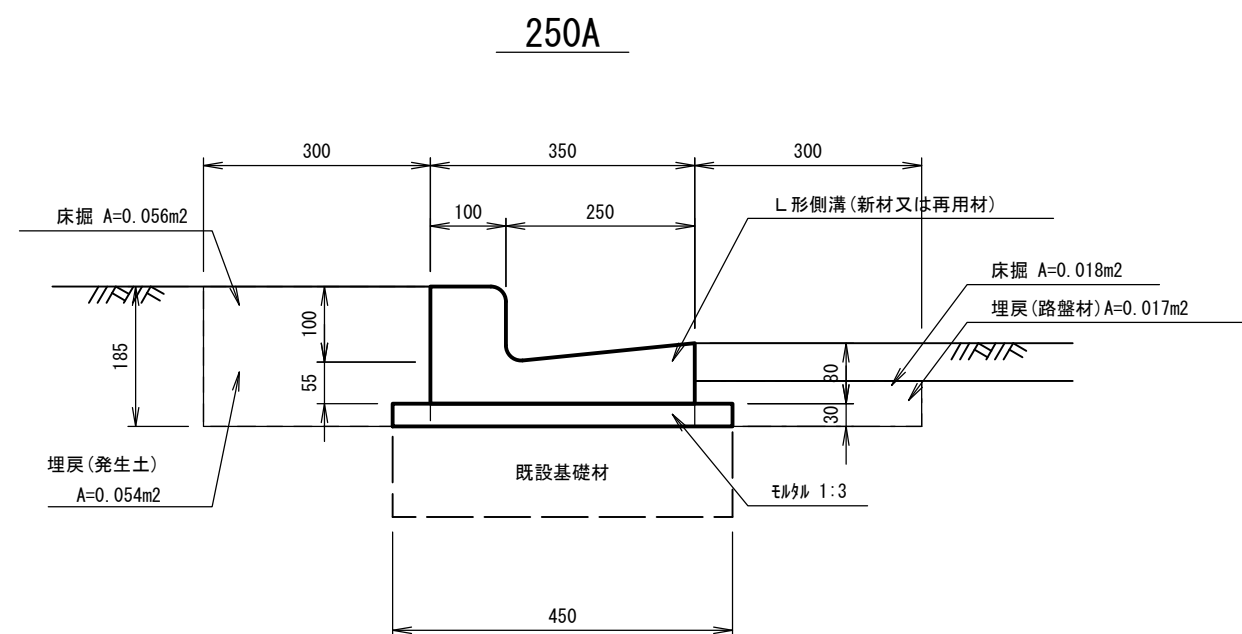
※歩車道境界ブロックは、再用材とする。

施工年度	令和 元 年度
工 事 名	敷地内道路改修工事
路 線 名	環境センター
工事箇所	筑西市下川島地内
図面種別	構造詳細図(1)
縮 尺	図 示
図面番号	全 4 葉の内 3 号( / )
図面表示	～

構造詳細図(2)

L形側溝設置

S=1:10



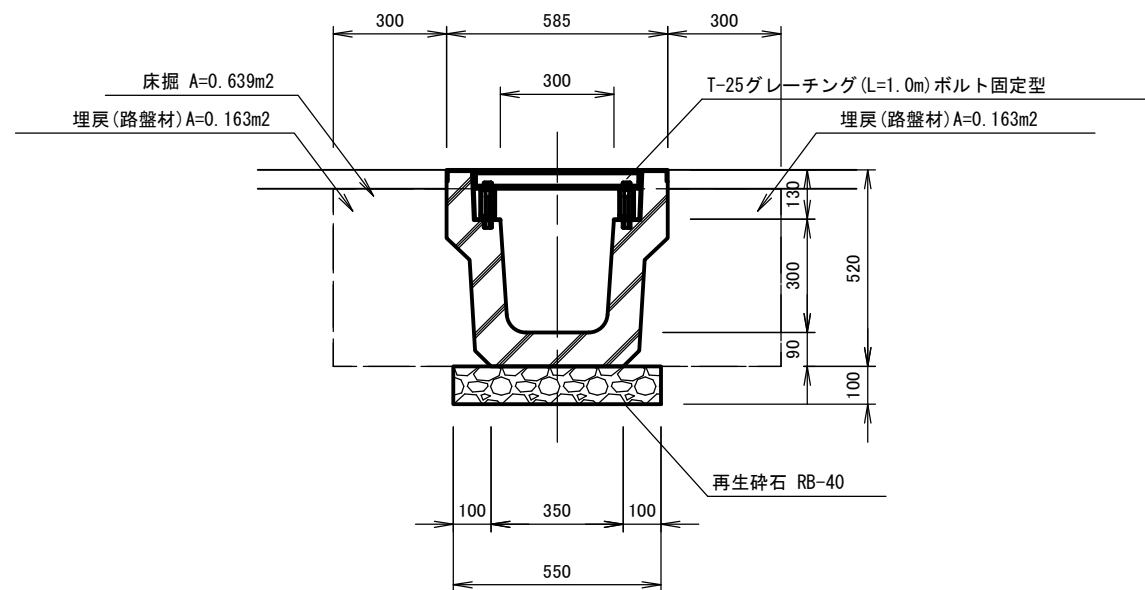
10m当たり		
種 別	算 出 根 拠	数 量
L形側溝	250A L=0.60m 参考重量47kg/本 10.00÷0.60 = 16.67	16.67 本
モルタル	1:3 0.45×0.03×10.00=0.135	0.14 m <sup>3</sup>

※L形側溝は、新材又は再用品とする。

側溝工詳細図

S= 1:20

道路横断側溝  
(KUR 300×300)

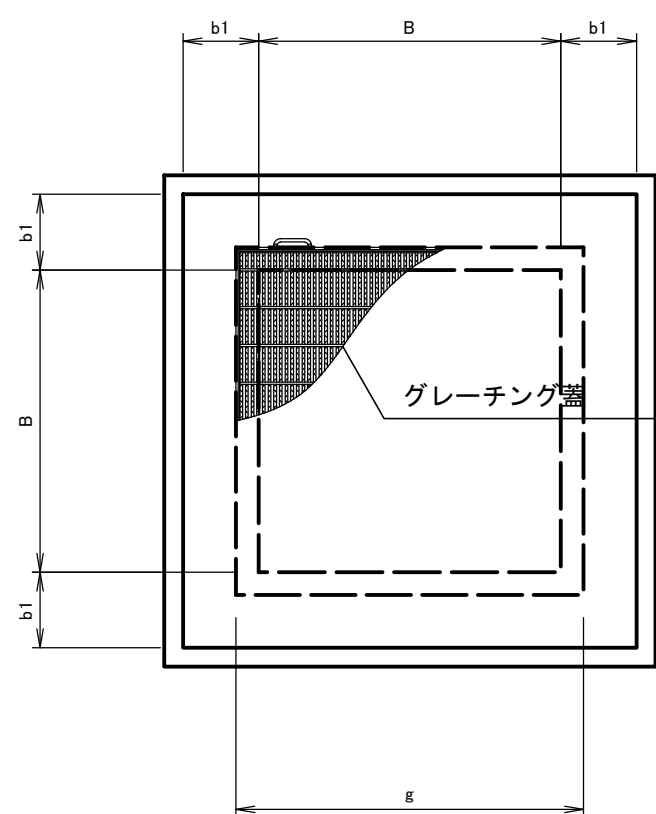


10m当たり		
種 別	算 出 根 拠	数 量
長尺U字溝	KUR-300×300 L=2.00m グレーチングφ8固定(普通目) 参考重量594kg/本 10.00÷2.00 = 5.00	5.00 本
基礎砕石	RB-40 0.55×0.10×10.00=0.55	0.99 m <sup>3</sup>

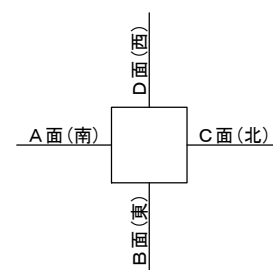
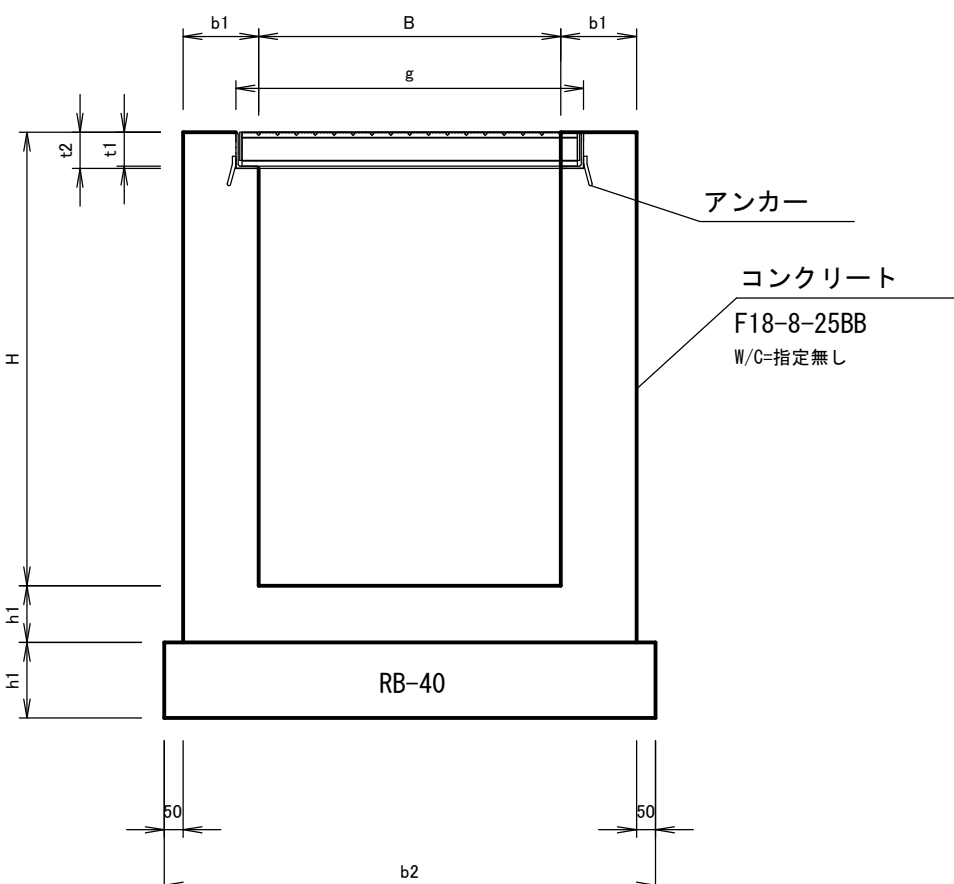
集水樹工

S=1:20

平面図



断面図



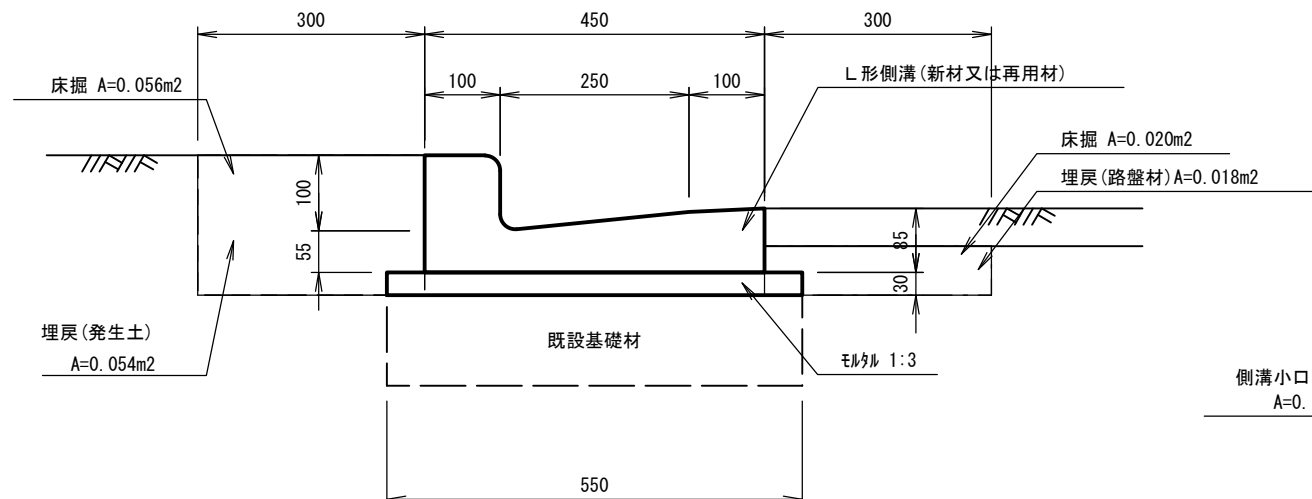
寸法表

	B	L	H	b1	b2	h1	蓋種別	t1	t2	g	摘要
(1)~450-450-550	450	450	550	150	1500	150	T-25	60	66	570	車道用
(2)~450-800-550	450	800	600	150	850+1200	150	T-25	75	96	570+920	車道用

材 料 表

区 分	コンクリート	型 枠	基 礎 材	グレーチング蓋 (受付共)		足掛金物	摘 要
	F18-8-25BB		RB-40	T-14	T-25	個	
項 目	m3	m2	m2	式	式	個	
(1)~450-450-550	0.26	2.94	0.72	—	1.0	—	車道用
(2)~450-800-600	0.35	3.99	1.02	—	1.0	—	車道用

250B

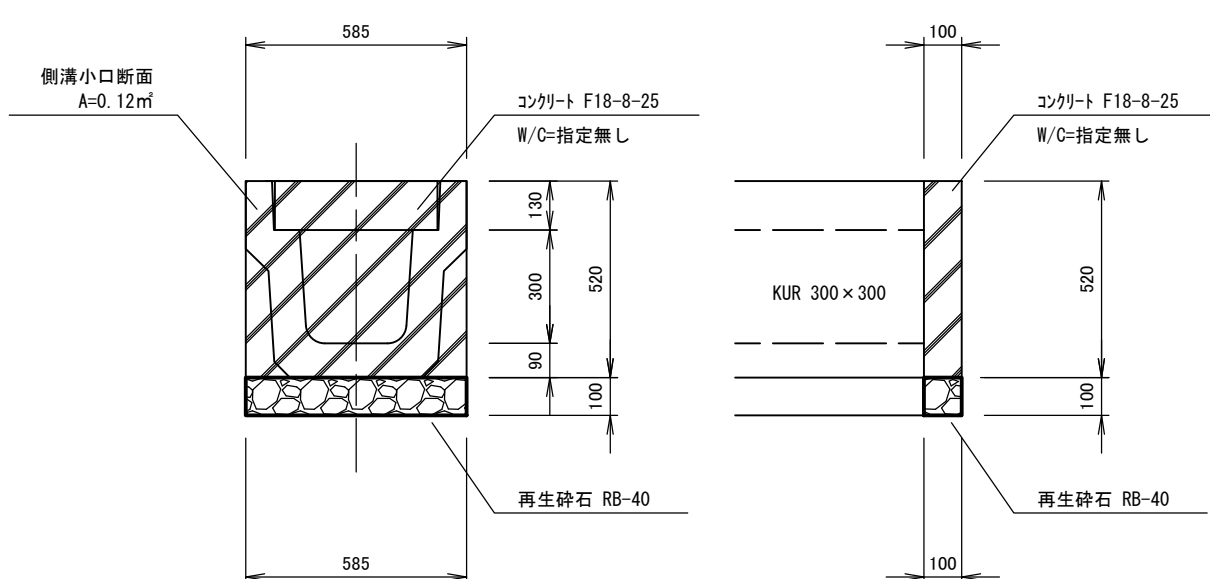


10m当たり		
種 別	算 出 根 拠	数 量
L形側溝	250B L=0.60m 参考重量59kg/本 10.00÷0.60 = 16.67	16.67 本
モルタル	1:3 0.55×0.03×10.00=0.165	0.17 m <sup>3</sup>

※L形側溝は、新材又は再用品とする。

小口止工

KUR 300×300

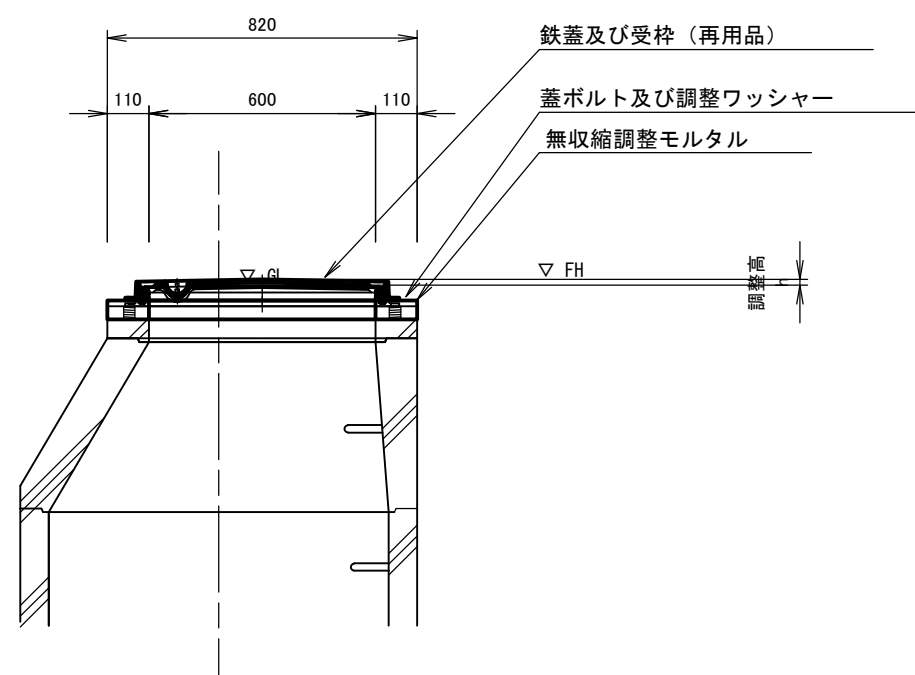


1ヶ所 当たり		
種 別	算 出 根 拠	数 量
型 枠	小型構造物 0.52×0.585×2= 0.608 0.52×0.10×2= 0.104 側溝小口控除 =-0.12	0.592 m <sup>2</sup>
コンクリート	F18-8-25 0.52×0.585×0.10=0.030	0.020 m <sup>3</sup>
基礎砕石	RB-40 0.58×0.10=0.058	0.058 m <sup>3</sup>

既設マンホール蓋調整工

S=1:20

(雨水・汚水)



開口及び敷高一覧表

	A 面	B 面	C 面	D 面	備 考
集水樹工 (1) 天端 = 0.000	VPφ150 (既設) -0.440	—	VPφ150 (既設) -0.350	KUS-250×250 (既設) -0.350	車道用
集水樹工 (2) 天端 = 0.000	KUS-250×250 (既設) -0.350	VPφ200 (既設) -0.400 KUR-300×300 -0.430	—	U-300×300 (既設) -0.300	車道用

※各集水樹天端高を 0.00mとし、天端高からの下がり接続水路敷高として表示しています。

施工年度	令和 元 年度
工 事 名	敷地内道路改修工事
路 線 名	環境センター
工事箇所	筑西市下川島地内
図面種別	構造詳細図(2)
縮 尺	図 示
図面番号	全 4 葉の内 4 号 ( / )
図面表示	～